

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年6月4日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	補助冷却海水系ポンプ(D)の点検時、ポンプベースの水平度が管理値を外れていることを確認した。当該事象の影響を評価。	
2	3号機	濃縮廃液系シール水ポンプ(A)の点検時、羽根車の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該羽根車を修理。	
3	5号機	非常用ディーゼル発電機(B)機関本体下部とオイルサンプ接続部から油にじみ及び油受けに油溜まり(約200cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該接続部を点検・修理。	
4	6号機	プロセス計算機のログ出力用プリンタに紙送り不良による紙詰まりを確認した。当該プリンタを点検・修理。	
5	7号機	タービン建屋1階海水熱交換器送風機区域(非管理区域)空調ダクトの保温材がはがれていることを確認した。当該保温材を点検・修理。	
6	7号機	ドライウェル冷却器凝縮水流量計の積算がカウントされていないことを確認した。当該計器を点検・修理。	
7	その他	大湊側焼却建屋純水積算計の誤動作を確認した。当該計器を点検・修理。	